

自己評価チェックリスト【園用】

A: できている(80%以上)

B: ほぼできている(60%)

C: やや不十分である(40%ぐらい)

D: 不十分である(20%ぐらい)

スマイルピース株式会社

【令和 7 年度】

令和 7 年 9 月 26 日(金)

園 名

スター・キッズ西春

評価項目		内 容	評 価			
Ⅰ 保育理念	子どもの最善の利益の考慮	① 一人一人の子どもの思いや欲求を受け止めて保育の実施にあたっていますか	(A)	B	C	D
		② 子どもの人権に配慮し、一人一人を尊重する保育が展開されていますか	(A)	B	C	D
		③ 子どもの個人差や性差、国籍や文化の違いなどを認め、互いに尊重する心を育てるように配慮していますか。	(A)	B	C	D
		④ 子どもについて気づいた事項を、職員間で共有していますか	(A)	B	C	D
		⑤ 子どもの権利、擁護に関して職員間で常に意識していますか	(A)	B	C	D
		⑥ 園の保育方針を明文化していますか	(A)	B	C	D
		⑦ 園の保育理念や方針、目標が保護者にわかりやすく示され、伝えられていますか	(A)	B	C	D
		⑧ 園の保育課程は、保育所保育指針を踏まえ編成されていますか	(A)	B	C	D
		⑨ 園の保育課程は社会的状況や入所する乳幼児の実態を考慮し見直しを行っていますか	(A)	B	C	D
		⑩ 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づいて指導計画の見直しを行っていますか	(A)	B	C	D
		⑪ 行事はその保育上の意義を十分検討したうえで、計画し実施していますか	(A)	B	C	D
		⑫ 地域や子どもの実態を考慮した子育て支援を行っていますか	A	(B)	C	D
		⑬ 保育所の社会的責任を考慮し、保護者や学校又は地域と連携した取り組みを行っていますか	A	(B)	C	D
Ⅱ 子どもの発達援助	1 子どもの福祉を増進すること	① 園の設備や環境を整え、衛生的で過ごしやすく、安全な環境の確保に努めていますか	(A)	B	C	D
		② 子どもが心地よく過ごすことができる環境となっていますか	(A)	B	C	D
		③ 子どもが興味や関心を示し、主体的に関われる環境となっていますか	(A)	B	C	D
		④ 園生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わえる保育となっていますか	(A)	B	C	D
		⑤ 人に対する愛情と信頼感を育み、自主、自立、協調を養う保育となっていますか	(A)	B	C	D
		⑥ 子どもが人と関わる力を育てていくため、子ども自らが周囲の子どもや大人と関わっていくことができる環境となっていますか	(A)	B	C	D
	2 生活と発達の連続性	① 乳幼児期は、生涯にわたる「生きる力」の基礎が培われる時期であることを、職員で共通理解していますか	(A)	B	C	D
		② 子どもの発達、豊かな心情、意欲、態度を身につけた新たな能力を獲得していく過程であることを職員で共通理解していますか	(A)	B	C	D
		③ 子ども観、発達観について職員間で共有していますか	(A)	B	C	D
		④ 子どもの発達の特性や発達過程を職員で共有理解し、「発達の連続性」に配慮した保育となっていますか	(A)	B	C	D

評価項目		内 容	評 価			
Ⅱ 子どもの発達援助	2 生活と発達の連続性	⑤ 子どもは様々な環境との相互作用により発達していくことを職員で共通理解していますか	Ⓐ	B	C	D
		⑥ 子どもと生活や遊びを共にするなかで、一人一人の子どもの心身の状態が把握できていますか	Ⓐ	B	C	D
		⑦ 心身の発達の個人差を理解するために、一人一人の生理的、身体的な諸条件や生育環境の違いを把握し、職員で共有していますか？	Ⓐ	B	C	D
		⑧ 特別な支援を必要とする子どもに対しても、その子どもに応じた適切な援助及び環境構成をしていますか	A	Ⓑ	C	D
		⑨ 保育所は子どもがその生活時間の大半を過ごす場であることを理解していますか	Ⓐ	B	C	D
		⑩ 子どもの発達過程、生活リズム、心身の状態に十分配慮して、保育の内容や方法、職員の協力体制、家庭との連携などを指導計画に位置付けていますか	Ⓐ	B	C	D
		⑪ 公立保育園、幼稚園、小学校と連携して子どもの発達の連続性を図っていますか	Ⓐ	B	C	D
	3 養護と教育の一体的展開	① 養護及び教育に関わる「ねらい」及び「内容」を踏まえ、実際の保育において養護と教育が一体となって展開されていますか	Ⓐ	B	C	D
		② 子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培うために、「養護」と「教育」に関わる目標を目指し、保育の計画に基づいて保育を行っていますか	Ⓐ	B	C	D
		③ 「養護」とは、子どもの生命の保持と情緒の安定を図るための援助であることを職員が共通理解していますか	Ⓐ	B	C	D
		④ 「教育」とは、子どもが健やかに成長し、活動がより豊かに展開され、心情、意欲、態度など子どもが身に着けるための援助であることを職員が共通理解していますか	Ⓐ	B	C	D
		⑤ 「養護」が基礎となって5領域における活動を展開していますか	Ⓐ	B	C	D
	4 環境を通して行う保育	① 子どもを温かく受け入れる環境を作り、人と関わる力が育つような配慮をしていますか	Ⓐ	B	C	D
		② 子どもが言葉で伝えたいような体験を持つことができるように環境を整え、伝え合う喜びを味わったり、言葉に対する感覚が養われたりするように配慮していますか	Ⓐ	B	C	D
		③ 子どもがそれぞれの興味や関心、能力に応じて、全身を使って活動することができる環境を整えていますか	Ⓐ	B	C	D
		④ 子どもがさまざまな表現を楽しみ、表現する意欲を十分発揮させることができるような環境を整えていますか	Ⓐ	B	C	D
		⑤ 子どもが身近な自然や社会と関わるように配慮していますか	Ⓐ	B	C	D
		⑥ 子どもが生活の中で美しいものや心を動かす出来事に触れられるような環境を工夫していますか	Ⓐ	B	C	D
		⑦ 保育の環境を整え、定期的に評価反省し、環境の再構成をしていますか	Ⓐ	B	C	D
Ⅲ 保護者に対する	1 家庭との緊密な	① 保護者の意向を受けとめ、子どもと保護者の安定した関係に配慮し、保育所の特性や保育士などの専門性をいかして援助していますか	Ⓐ	B	C	D
		② 保育理念や方針、保育の様子などを伝え、保護者と相互理解を図るよう努めていますか	Ⓐ	B	C	D
		③ 保護者の気持ちを尊重しつつ保護者の養育力の向上に資するよう適切に支援していますか	Ⓐ	B	C	D

支援	連携	④ 保護者に育児不安などが見られる場合には、保護者の希望に応じて個別の支援を行うよう努めていますか	Ⓐ	B	C	D
----	----	---	---	---	---	---

評価項目		内 容	評 価			
Ⅲ 保護者に対する支援	2 地域における子育て支援	① 子育て支援の取り組みを行い、地域の子どもの保育ニーズを把握するよう努めていますか	A	B	Ⓒ	D
		② 児童相談所や地域の関係機関、病院などの専門機関に相談や連携ができる体制が整っていますか	Ⓐ	B	C	D
		③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立していますか	A	B	C	Ⓓ
		④ 地域の子育て家庭に子育てに関する情報などを提供していますか	A	B	C	Ⓓ
Ⅳ 保育を支える組織的基盤	1 健康および安全の実施体制	① 子どもの日々の健康状態を把握し、それを一人一人の保育にいかしていますか	Ⓐ	B	C	D
		② 子どもの喫食状況を把握し、食育に関する指導や保育を行っていますか	Ⓐ	B	C	D
		③ 感染症が発生した時、疾患を持つ子供に対して医師からの指示に基づいて対応するように指示し、発生の状況や予防対策などをすぐに保護者に連絡していますか	Ⓐ	B	C	D
		④ 一人一人の子どもの出生時の状況、その後の発育や発達などを細かく把握し、職員で共通理解していますか	Ⓐ	B	C	D
		⑤ 子どもが危険な場所、危険な遊びがわかるように指導できる体制を、職員中で作っていますか	A	Ⓔ	C	D
		⑥ 施設、設備の安全に関する点検を定期的に行っていますか	Ⓐ	B	C	D
		⑦ 急病、事故、不審者などの緊急時に備え、シミュレーションを実施していますか	Ⓐ	B	C	D
		⑧ 施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに施設内外の設備、用具等の衛生管理に勤めていますか	Ⓐ	B	C	D
		⑨ 家庭では子どもが十分に睡眠をとるなどして、健康的な生活リズムを身につけるよう保護者への啓発に努めていますか	Ⓐ	B	C	D
		⑩ 子どもの健康管理について嘱託医と連絡を取り、内容等を職員に知らせていますか	Ⓐ	B	C	D
	2 職員の資質向上	① 保育課程は園の方針や目標に基づき、子どもの発達過程を踏まえ編成されていますか	Ⓐ	B	C	D
		② 保育課程は、地域の実情、子どもや家庭の状況、保育時間などを考慮し、子どもの育ちに関する長期的見通しを持って適切に編成されていますか	Ⓐ	B	C	D
		③ 指導計画は、保育課程に基づいて作成されていますか	Ⓐ	B	C	D
		④ 保育課程と指導計画の展開は、保育を振り返り省察して改善を図るようになされていますか	Ⓐ	B	C	D
		⑤ 保育の計画や保育の記録、保育実践の振り返りや職員同士の話し合い等を通じて、専門性の向上や保育実践の改善に努めていますか	Ⓐ	B	C	D
		⑥ 保育の計画の展開や保育士等の自己評価を踏まえ、園の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めていますか	A	B	C	Ⓓ
		⑦ 園の自己評価にあたっては、適切な評価の観点や項目を設定し取り組むとともにその結果を踏まえ保育の内容等の改善を図っていますか	Ⓐ	B	C	D
		⑧ 園の課題を踏まえた保育所内外の研修を計画的に実施し、必要な知識及び技術の習得、維持及び向上に努めていますか	Ⓐ	B	C	D

	⑨ 職員一人一人が主体的に学ぶと共に、他の職員と学び合う環境を醸成していくことにより、園の活性化を図っていますか	A	B	C	D
	⑩ 研修内容は、職員会議などで他の職員へ周知されていますか	A	B	C	D

評価項目	内 容	評 価			
IV 保育を支える組織的基盤	① 児童福祉施設最低基準第36条の趣旨を踏まえ、保育内容等の評価に関し、保護者及び地域住民等の意見を聴いていますか	A	B	C	D
	② 児童福祉法48条の3に基づき、保育内容(一日の過ごし方、年間行事計画、保育方針、職員の状況、その他保育所が実施している保育内容)等保育所の情報提供を行う努力をしていますか	A	B	C	D
	③ 児童福祉法25条の2第1項につき、虐待が疑われる時は速やかに区役所又は児童相談所に通告し、適切な対応を図っていますか	A	B	C	D
	④ 児童福祉法18条の4の規定を踏まえ、倫理観に裏づけられた専門知識や技術、判断をもって保育していますか	A	B	C	D
	⑤ 児童福祉施設最低基準第12条に基づき、乳幼児の健康診断を行っていますか	A	B	C	D
	⑥ 児童福祉施設最低基準第6条に基づき、非常災害に必要な設備を設けるとともに非常災害に対する具体的な計画を立て、避難及び消火訓練を少なくとも毎月1回	A	B	C	D
	⑦ 子どもや保護者の個人情報、守秘義務を厳守し適切に扱っていますか	A	B	C	D
	⑧ 機密情報は、十分配慮して取り扱っていますか	A	B	C	D
	⑨ 保護者の苦情に対し、職員全体で共通理解したうえでその対応を図り解決していますか	A	B	C	D
	⑩ 保育の「ねらい」や「内容」を保護者にわかりやすく伝える工夫や配慮を行っていますか	A	B	C	D
	⑪ 自己評価などで課題を見つけ、その課題解決のために研鑽し、計画的に園の改善を図っていますか	A	B	C	D
	⑫ 職員間で互いの保育について話し合い、評価、反省をして次の保育にいかすことができる体制がありますか	A	B	C	D
	⑬ 職員の課題解決に向けての指導計画や自己研鑽に対する援助や助言がされていますか	A	B	C	D
	⑭ 実習生の受け入れに対する基本的なマニュアルに沿い、育成に努めていますか	A	B	C	D